



SKI TRIP in Cairngorm 24th-28th January

スコットランド北部のハイランド地方で3日間のスキーレッスンを受けてきました。スキーリゾートはケアンゴーム国立公園内にあり、手つかずの森や多くの湖に囲まれ、人々が壮大な自然と共存するとても魅力的な場所に位置しています。

1日4時間のスキーレッスンでは、4つのグループに分かれ、経験豊富なインストラクターの指導をグループごとに受けました。例年に比べると雪が少なく、ゲレンデの規模も小さくなってしまいましたが、手作りジャンプ台でジャンプの練習をしたり、ペアで滑ったりと様々な活動を体験しました。



研修2日目の1月25日は、バーズナイトでした。バーズナイトとは、スコットランド出身の詩人であるロバート・バーズの生誕を祝う日です。日本では「蛍の光」というタイトルで有名なスコットランド民謡「オールド・ラング・ザイン Auld Lang Syne」などの作詞をし、世界的に評価された詩人であるため、スコットランドの人々は彼を誇りに思い、彼の誕生日の夜にスコットランドの伝統料理ハギスなどを食べてお祝いします。生徒たちも羊肉やオートミール、スパイスなどを羊の腸に詰めて蒸した名物料理ハギスを楽しみました。



レッスン最終日には、30匹くらいの野生のトナカイが道路を横断しているところに遭遇!! 年間50日以上ゲレンデにきているインストラクターたちも初めて見る光景だったそうです。とてもラッキーでした。





Park Ranger's Talk

レッスン後は国立公園の安全や環境保護を担っているパークレンジャーの講話を聞いたり、美しい湖を訪問したりしてスコットランドの自然を満喫しました（中本）



Dunkeld Cathedral



職場体験 : Black Country Museum 訪問

1月下旬にブラックカントリーミュージアムを訪れました。広大な土地に産業革命時代の19世紀のバーミンガムの街が忠実に再現されていました。ブラックカントリーの由来は、かつてこのミッドランズ地方に炭鉱や製鉄所が集中しており、黒煙に覆われていたからだそうです。現地では、ガイドさんの案内によりニューコメンが作った世界初のスチームエンジンの複製、当時の鉱夫が生活していた質素な部屋、鉄の鑄造の様子などを見学しました。また地下にある坑道のため地盤沈下で傾いた家も保存しており、かつてこの地域ではたまに見る光景であったとガイドさんが教えてくれました。敷地内には当時使用されていた運河もあり、煉瓦造の建物も移築されタイムスリップしたような気分を味わいました。この地域は自動車製造も盛んだったこともあり、敷地内を走り回るクラシックカーも多彩でした。寒い中での見学でしたが、昼休みに飲んだマシュマロ・ホットチョコレートに生徒も癒されたようでした（乳井）



Oxford student's visit



Beau Waycott spent a day at Teikyo. Beau is a 2nd year student at Oxford University reading Japanese. Usually, he would visit Japan as part of his course but because of the pandemic, he has been unable to go. He contacted Teikyo to see if we could give him a chance to practice his Japanese skills. Of course, we were happy to help and Beau spent all day helping in the classes and answering lots of questions (in English and Japanese!) about being a student at Oxford University. It was a great experience for everyone, and we wish Beau all the best with the rest of his studies. (Richard)